

平成24年度 第2四半期累計事業概況

トップツアー株式会社（本社：東京都目黒区、社長：石川邦大）の
平成24年度（平成24年1月～12月）第2四半期累計事業概況を
お知らせいたします。

本リリースに関するお問合せ 広報担当：TEL:03-5704-3777（橘田・芦澤）

第 2 四 半 期 累 計 事 業 概 況

〔 平成 24 年 1 月 1 日から
平成 24 年 6 月 30 日まで 〕

当第 2 四半期累計期間における世界経済は、ギリシヤの金融破綻に端を発した欧州債務危機から欧州経済が低迷し、アジア経済を牽引してきた中国経済へも飛び火し成長率が鈍化したほか、米国経済も緩やかな改善がみられるものの回復感は乏しい状況となっております。

そのような中で日本経済は、世界経済の低迷の影響を受け輸出は減速しているものの、エコカー補助金効果による新車販売をはじめ個人消費は比較的好調に推移し、震災復興関連の公共投資も旺盛で堅調に推移しました。

旅行業界におきましては、原発事故の影響や欧州債務危機などの不安材料はあるものの、前年の東日本大震災による影響の反動もあり、順調な回復をみせております。

このような状況の中、当社におきましては「お客様に選ばれる旅行会社」を目指し、教育・公務・訪日・スポーツなど注力分野において専門性の高い営業をより強力に推進するとともに、商品やサービスにおける各種基準を「トップツアー・クオリティ」として定め、業務品質の向上を図っております。

この結果、当第 2 四半期累計期間における当社の業績は、取扱額 529 億 48 百万円（前年同期比 73 億 15 百万円増、16.0%増）、営業収益 66 億 88 百万円（前年同期比 7 億 22 百万円増、12.1%増）、営業損失 68 百万円（前年同期損失 6 億 37 百万円）、経常損失 3 百万円（前年同期損失 6 億 30 百万円）、四半期純利益 55 百万円（前年同期純損失 12 億 8 百万円）の計上となりました。

前年同期は、東日本大震災や原発事故の影響を大きく受けたことから損失計上となりましたが、今期は取扱額・営業収益とも前年同期に対して順調に回復し、営業利益段階では黒字計上とはならなかったものの、特別利益の計上もあり第 2 四半期累計期間における純利益段階で平成 18 年以来の黒字計上となりました。

商品別の概況は以下のとおりです。

国内旅行の当期実績は、取扱額 362 億 16 百万円（前年同期比 46 億 95 百万円増、14.9%増）、営業収益 47 億 84 百万円（前年同期比 4 億 15 百万円増、9.5%増）となりました。

団体旅行が、法人需要の回復に加え、前年の東日本大震災や原発事故の影響の反動もあり、一般法人を中心に前年同期に対して大幅な増加となり、国内旅行全体も好調に推移しました。

海外旅行の当期実績は、取扱額 143 億 63 百万円（前年同期比 20 億 15 百万円増、16.3%増）、営業収益 14 億 71 百万円（前年同期比 1 億 52 百万円増、11.6%増）となりました。

団体旅行全般が、法人・教育旅行需要いずれも回復し、東日本大震災や原発事故の影響の反動もあり、前年同期に対して大幅な増加となったほか、関連会社(株)ビジネストラベルネットワークへの国際航空券発券集約による収益効果もあり、海外旅行全体でも前年同期に対して大幅に増加となりました。

訪日旅行の当期実績は、取扱額 18 億 3 百万円（前年同期比 6 億 77 百万円増、60.2%増）、営業収益 3 億 43 百万円（前年同期比 1 億 43 百万円増、72.2%増）となりました。

訪日旅行全般は、東日本大震災や原発事故の影響からの需要回復を大きく受け、取扱額・営業収益とも前年同期を大幅に上回る結果となりました。

当第 2 四半期累計期間における事業の状況は以上のとおりであります。

貸 借 対 照 表

(平成24年6月30日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
流 動 資 産	15,475 百万円	流 動 負 債	17,002 百万円
現金及び預金	5,815	未払金	3,665
顧客未収入金	6,127	未精算旅行券	4,108
未収手数料	75	未払費用	126
短期貸付金	5	未払法人税等	132
旅行前払金	3,114	預り金	111
前払費用	223	前受金	5,427
その他の流動資産	147	旅行前受金	3,245
貸倒引当金	△ 33	リース債務	37
		その他の流動負債	146
固 定 資 産	9,289	固 定 負 債	1,872
有 形 固 定 資 産	583	退職給付引当金	1,034
建築物	283	旅行券等引換引当金	602
構築物	0	リース債務	63
機械装置	3	繰延税金負債	2
車両運搬具	1	その他の固定負債	169
器具備品	55		
土地	141	負 債 合 計	18,874
リース資産	96		
建設仮勘定	1		
無 形 固 定 資 産	302	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	262	株 主 資 本	5,887
ソフトウェア仮勘定	36	資本金	3,000
リース資産	2	資本剰余金	750
その他の無形固定資産	0	資本準備金	750
投 資 其 他 の 資 産	8,402	利益剰余金	2,137
投資有価証券	84	その他利益剰余金	2,137
関係会社株式	697	繰越利益剰余金	2,137
長期貸付金	72		
関係会社長期貸付金	5,630	評 価 ・ 換 算 差 額 等	3
破産・更生債権等	89	その他有価証券評価差額金	3
長期前払費用	0		
差入保証金・敷金	851	純 資 産 合 計	5,890
前払年金費用	922		
その他の投資等	183		
貸倒引当金	△ 127		
資 産 合 計	24,764	負 債 及 び 純 資 産 合 計	24,764

※百万円未満については切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(平成24年1月1日から
平成24年6月30日まで)

科 目	金 額	金 額
	百万円	百万円
営 業 収 益		6,688
営 業 費		5,784
営 業 総 利 益		904
一 般 管 理 費		972
営 業 損 失		68
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	57	
為替差益	11	
その他の収益	8	77
営 業 外 費 用		
支払利息	1	
その他の費用	11	12
経 常 損 失		3
特 別 利 益		164
特 別 損 失		1
税引前当期純利益		159
法人税、住民税および事業税		104
当 期 純 利 益		55

※百万円未満については切り捨てて表示しております。